

令和2年産用 水稲施肥設計 (粒状タイプ)

土づくり: かいどーくん100kg または 粒状ミネカル200kg

10a 当たり施用量

品 種 名	施用タイプ	基 肥		中間追肥	種 肥
		粘 質	中間・砂質		
環境こだわり基準 みずかがみ	基肥一発タイプ	みずかがみ専用基肥一発肥料 60kg			
	大豆跡地	みずかがみ専用基肥一発肥料 30~40kg			
コシヒカリ	高チッソ成分 基肥一発タイプ	すご稲 (早生用) 30kg		マルチサポート 1号 20kg (6月15日頃)	
	基肥一発タイプ	LPSS-D80 50kg			
	施肥田植機	粘 質	まかせな彩 (基肥) 15kg (田植え前施肥については25kg)		
		中間・砂質	まかせな彩 (基肥) 20kg (田植え前施肥については30kg)		
キヌヒカリ	高チッソ成分 元肥一発タイプ	すご稲 (早生用) 40kg			
	施肥田植機	まかせな彩 (基肥) 30kg (田植え前施肥については45kg)			
日本晴 ゆめおうみ	高チッソ成分 基肥一発タイプ	すご稲 (中晩生用) 45kg			
	基肥一発タイプ	ハイユコート024L 55kg			
	基肥一発こだわりタイプ	有機セラコートR355 60kg			
	施肥田植機	まかせな彩 (基肥) 20kg (田植え前施肥については40kg)			
秋の詩	高チッソ成分 基肥一発タイプ	すご稲 (中晩生用) 35kg			
	基肥一発タイプ	ハイユコート024L 45kg			
	基肥一発こだわりタイプ	有機セラコートR355 60kg			
	施肥田植機	まかせな彩 (基肥) 20kg (田植え前施肥については35kg)			
滋賀羽二重糯	施肥田植機	まかせな彩 (基肥) 15kg (田植え前施肥については25kg)	化成肥料201 5kg (6月25日頃)	化成肥料201 1回目15kg 2回目(1週間後)10kg 3回目(出穂直前)10kg	

(注) 県環境こだわり農産物基準の水稲栽培について、化学合成肥料の窒素成分投入量は4kg以下との制限がありますので、制限以上に施用しないようご注意ください。

令和2年産用 水稲施肥設計 (粒状タイプ)

土づくり: かいどーくん100kg または 粒状ミネカル200kg

10a 当たり施用量

品 種 名	施用タイプ	基 肥	中間追肥	種 肥
			(6月15日頃)	
早生用 (主にコシヒカリ、 キヌヒカリ)	大豆跡地	新豆あと一発 (早生用) 30kg	コシヒカリは、マルチサポート1号 20kg施用	
中晩生用 (主に秋の詩、日本晴)	大豆跡地	新豆あと一発 (中晩生用) 30kg		

10a 当たり施用量

品 種 名	施用タイプ	基 肥	中間追肥	種 肥
			(6月15日頃)	
環境こだわり栽培 対応 コシヒカリ	施肥田植機	ハーフゆうき (有機態チッソ50%) 30kg	マルチサポート1号 20kg	滋養こだわり ハーフコート306 (有機態チッソ50%) 36kg
		有機アグレット844 40kg		まかせな彩 (種肥) 18kg
		楽すけ 60kg		
環境こだわり栽培 対応 キヌヒカリ	施肥田植機	ハーフゆうき (有機態チッソ50%) 40kg		滋養こだわり ハーフコート306 (有機態チッソ50%) 30kg
		有機アグレット844 40kg		まかせな彩 (種肥) 18kg
		楽すけ 60kg		

令和2年産用 水稲施肥設計 (ペーストタイプ)

土づくり かいどーくん100kg または 粒状ミネカル200kg

10a 当たり施用量

品 種 名	施用タイプ	基 肥	中間追肥	種 肥
環境こだわり基準 みずかがみ・キヌヒカリ	施肥田植機	フレイバーペースト846 (有機態チッソ50%) 40kg		滋養こだわりハーフコート306 36kg
コシヒカリ	施肥田植機	Lペースト588 20kg	マルチサポート1号 20kg (6月15日頃)	まかせな彩 (種肥) 20kgまたは 化成肥料201 1回目15kg 2回目(2週間後)10kg
環境こだわり基準 キヌヒカリ	施肥田植機	フレイバーペースト846 (有機態チッソ50%) 40kg		滋養こだわりハーフコート306 36kg
日本晴 ゆめおうみ	施肥田植機	Lペースト588 35kg		まかせな彩 (種肥) 30kgまたは 化成肥料201 1回目20kg 2回目(1週間後)10kg
秋の詩	施肥田植機	Lペースト588 30kg		まかせな彩 (種肥) 30kgまたは 化成肥料201 1回目20kg 2回目(1週間後)10kg
滋賀羽二重糯	施肥田植機	Lペースト588 20kg	化成肥料201 5kg (6月25日頃)	化成肥料201 1回目15kg 2回目(1週間後)10kg 3回目(出穂直前)10kg

トレーサビリティ (生産履歴記帳運動) は必要です。
施用した資材はしっかりと記録を残しましょう。